

# みなとウォークのしおり

制作：みなとオアシス苫小牧運営協議会

## ③ 北ふ頭

北ふ頭は公園として整備され、港を身近に感じて遊べる場所です。

「キラキラ公園」という名前は完成当時に緑小学校の児童だった女の子がつけてくれた名前です。

去年は「ぼしふいっくびいなす」というクルーズ船が来ました。



## ④ 西ふ頭

西ふ頭は主に RORO 船が利用します。キラキラ公園に近い側の 220m は「耐震強化岸壁」となっていて、大きな地震があっても使えるように設計されています。

また、トラックが船から乗り降りしやすいうように、岸壁近くのスペースを広くとってあります。



## ⑤ 南ふ頭

南ふ頭は西ふ頭と一体となって RORO 船の荷役（荷物の積み下ろし）を中心に利用されています。

王子製紙(株)のベルトコンベアがつながっていて、チップ（紙の原料）を直接チップヤードと呼ばれる置き場まで運ぶことができるようになっています。



## ① 入船ふ頭

今回のコースのスタート/ゴール地点。過去には苫小牧港の第 1 船が入港した「石炭ふ頭」として利用されたのち、「入船ふ頭国際コンテナターミナル」としてコンテナの取り扱いもしていました。

現在は国内外の貨物船や「飛鳥 II」のような大型の客船が着岸しています。



## ② 東ふ頭

東ふ頭では主に RORO 船（トラックがそのまま乗り降りできるフェリー型の貨物船）や砂利を積んだ船、セメント船が荷物の積み下ろしをしています。

セメント船は地下に通した配管から背後のセメント工場と直接やり取りを行っています。



## あすかつー 飛鳥IIって？



日本郵船(株)所有の日本最大のクルーズ客船です。  
今回は九州からのお客様を600人ほど乗せてきています。

16:00の出港をみんなで  
お見送りしましょう！

キラキラ公園（北ふ頭緑地）



苫小牧港開発(株)本社ビル

あすかつー  
飛鳥II  
START/GOAL

苫小牧西港フェリーターミナル



5 南ふ頭

## みなとオアシスって？

「みなと」を中心とした交流や観光で「まち」を元気にする施設のことをみなとオアシスと呼んでいます。

苫小牧では、北海道の海の玄関口「苫小牧西港フェリーターミナル」、市民の憩いの場「キラキラ公園」、食に欠かせない「漁港地区」の3つのエリアが一体となって「みなとまちづくり」を進めています。

苫小牧駅

苫小牧市役所

給水スポット



ぶらっとみなと市場

ほっき貝資料館

ふるさと海岸

苫小牧漁業協同組合